

《第133回》 令和六年七月の作品

へ七月十二日（金） 於・文京シビックセンター5D

傘寿までまだ少しあり冷奴 （一江）

松一本陸前高田の青野かな （孝昭）

鳥鳴きて明窓浄机梅雨晴間 （芙紗）

悔ひなしと著書遺し逝く大賀蓮 （正佳）

短夜や我より若き友逝きて （隆治）

玉眼の弥勒菩薩や半夏生 （前歩）

炎天にクレーンうなる弘前城 （貴美）

風鈴の音色すずしき街の角 （平六）

国分寺古刹浮き立つ蓮の花 （正雄）

父の日プレゼント

「おじいちゃんはピンクかなあ」

孫娘の一言ポロのシャツ （奉男）